



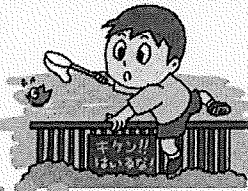
広 報  
令和8年  
6月号

# とがりいし

発行者  
尖石縄文交番

☎(72)2203

## 夏期の水難防止



水難は、例年6月から8月にかけて多く発生しています。  
特に、魚釣りや水遊び中に溺れたり、ボートから転落するなどの水難が後  
を絶ちません。

過去には、子供のみで川遊び中に流されたり、レジャー中のカヤックが転  
覆するなどして、死亡する水難が発生しています。

また県外の海で遊泳中に溺水する水難も発生しています。

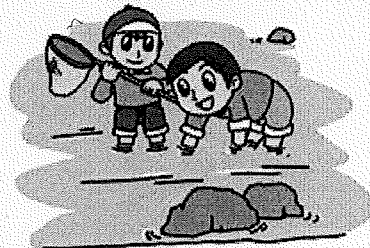
「水」に対する危険性について、家族や仲間と話し合い、地域全体で改め  
て危険箇所を点検するとともに、魚釣りや水遊びの際には、ライフジャケッ  
トを着用するなど、必要な安全対策を進めましょう。

○水難に遭わないために次のことに  
注意してください！

### ①子供から目を離さない！

過去には、親や保護者が付近にいながら、子供から目を離した際に、池などに転落  
する水難が発生しています。

子供は活動的で常に動き回ることを念頭に、子供を遊ばせる時は、周囲に危険箇所  
がないかを確認、手と目の届く範囲で遊ばせましょう。



### ②魚釣りや水遊びは複数で！

1人で魚釣りや水遊びに出掛けると、万が一水難に遭った際に助けを呼ぶことがで  
きません。なるべく複数人で出掛けるとともに、ライフジャケットを着用しましょ  
う。また、子供だけで遊んでいる場合は、周囲にいる人が注意してあげましょう。

### ③危険箇所の点検を！

普段は干上がっている河川敷でも、局地的な豪雨によって短時間でも水位が上昇  
する場所があります。各家庭や地域等で、危険箇所を点検するとともに、危険箇所  
の管理者に事故防止施設の設置を要望するなど、安全対策を講じましょう。